

# ・ゼクシィ首都圏版

5月号掲載 (P164 編集通信)



車椅子花嫁のあふれる思いとアイディアに触れた1日  
バリアフリー結婚式へ

結婚を控えた車椅子ユーザーが彼と出演する模擬挙式へ参加。挙式で大切にされていたのは「目線を合わせる」。牧師は跪き、新郎は椅子に座り、みな車椅子の花嫁と目線を合わせ誓約を交わしました。出席者の車椅子ユーザーからも「隣に人が立つと圧迫感を感じてしまうのでこの配慮はうれしい」と共感の声。

ドレスは、車椅子ユーザーのアドバイスを取り入れ作成。実際に式をあげた女性は「ドレスを車椅子の車輪に巻き込まないか気になり式に集中できなかった」と語り、裾をマジックテープで留める案を。憧れのドレスを着たいという女の子共通の願いが詰まった一着でした。(えり)

主催/  
株式会社dow-corporation  
株式会社アイビー・シー・エス  
[IVY HALL] 合同主宰